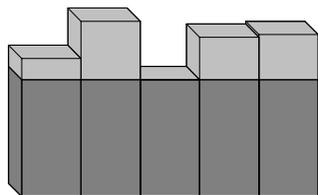
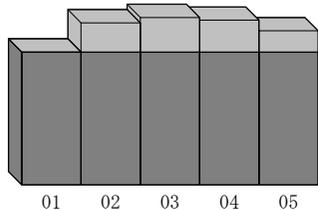


【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

【組織だって仕事を進める能力】

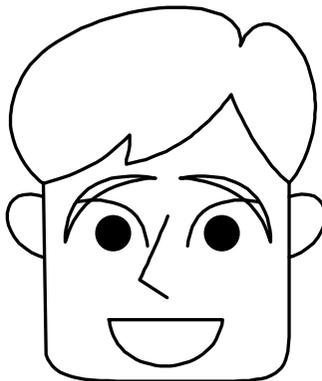


- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性 眉の傾き：従順性
 瞳の直径：達成欲求 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 鼻の高さ：顕示欲求 口の形状：親和欲求+協調性
 顔の輪郭：性格類型

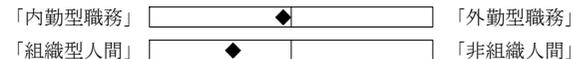
逆三角顔 = 思索型 丸顔 = 活動型
 エラ顔 = 積極型 角顔 = 努力型
 細長顔 = 自制型



【予測推定値(見所)】

(1) 一般的職場状況での可能性	[Bar]	73
(2) 海外など精神力の必要な職務	[Bar]	53
(3) 足腰のよさが武器になる職務	[Bar]	51
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	[Bar]	62
(5) 標準化された仕事や工場労働	[Bar]	67

【当人の傾向】



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積意根責	極欲気任	実熱強感	行意さ	決断勇気	指導力	リダ	自己信頼	調整力	折衝力	独創斬新	現状分析	洞察力	企画立案	専門知識	情報活用
B	A	A	A	C	B	A	B	B	C	C	B	B	C	B	C
A				B				C							

【判定】

定着性・安定性 = 10

TYPE = 「B」

【面談時のポイント】

規則性と秩序欲求の指数がどちらも高い場合は一つのことにとどまることが多い。
 「適性検査の結果に一度手がけたことはやり抜くほうだと出ていましたが、実際に最後までやり通した経験があれば聞かせてください。そのときの気持ちも聞かせてください」

身体性と慎重性は相反する性質で、そのどちらも高いということはありません。
 「適性検査の結果には物怖じしない面と何事にも慎重な面の両方があると出ていましたが、どのような場面でそれぞれの面が出てくると思いますか」

共感性と親和欲求の指数がどちらも高いときは周囲の状況に流れやすい。
 「適性検査の結果には周囲の人とうまくやっていけるほうだと出ていましたが、もし、周りとの意見が異なったときはどのように行動することが多かったでしょうか」

